

2010年8月3日

各位

積水化学工業株式会社

KODOMO バイオダイバシティ国際湿地交流 i n 琵琶湖を開催します。

積水化学工業株式会社（代表取締役社長：根岸 修史、以下当社）は、ラムサールセクター（以下 RCJ）・滋賀県・環境省との協働により、湿地の保全を通して生物多様性を考えるイベント「KODOMO バイオダイバシティ国際湿地交流 i n 琵琶湖」を8月5日（木）から8月8日（日）の4日間開催します。日本・アジアの湿地で保全活動に参加する子どもたち80名を招き、湿地交流・活動発表を行います。琵琶湖に残る豊かな生物多様性を学び、湿地保全のグローバルネットワーク作りをサポートします。

1. 趣旨・目的

KODOMO バイオダイバシティ（生物多様性条約と生きものを守る子どもたちの運動）は、湿地の生物多様性を守ることをテーマとした学習・交流活動です。環境経営を推進する当社と、グローバルな湿地保全活動を展開する RCJ、国内最大のラムサール登録湿地を有する滋賀県が実行委員会を組織し、2009年にスタートしたプロジェクトです。

2010年10月に名古屋で開催される生物多様性条約第10回締結国会議（CBD_COP10）に向け、子どもたちと一緒に生物多様性条約と湿地のバイオダイバシティの重要性を訴え活動していこうというもので、2年計画で行われてきました。第9回目となる i n 琵琶湖は、この活動の集大成としておこなう国際会議です。

今回の舞台である琵琶湖は、国内最大のラムサール登録湿地で、独自の進化を遂げた固有種も多く、生物多様性の宝庫です。日本とアジアの子どもたちが、琵琶湖の豊かな自然の中で、多様な生きものと触れ合い、自分たちにとっての宝物をみつけていきます。

また、これまで取り組んできた湿地保全活動（動植物調査報告など）を発表し合い、将来へのアクションプランを考えます。

なお、この会議での成果は、8月23日（月）～27日（金）に開催される「CBD 国際ユース会議 2010」に代表を派遣して発表し、10月の CBD_COP10 においては展示ブースを設けて、子どもたちによる活動発表を準備しています。

環境トップランナーを目指す当社は、生物多様性保全でも重要な役割を果たしたいと考えています。2030年に目指すべき社会を「環境フロンティア社会」として捉え、生物多様性の保全を温暖化防止、資源の有効活用を包含したものと位置づけます。事業活動が生態系に与える影響を最小化するとともに、各地で環境保全活動をおこなう NGO・NPO・自治体との協働や、「積水化学自然塾」での社内リーダー育成など、社内外での次世代環境教育を推進していきます。

2. 概要

- 日程 2010年8月5日(木)～8日(日) *3泊4日
- 会場 琵琶湖博物館(草津市)、安曇川^{あづがわ}公民館、びわ湖こどもの国(高島市)ほか
- 主催 KODOMO ダイバシティ実行委員会(RCJ・滋賀県・積水化学工業株式会社)、環境省
- 共催 高島市、国際湖沼環境委員会(ILEC)
- 後援 高島市教育委員会、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議
- 協力 琵琶湖ラムサール条約連絡協議会、
淡海^{おうみ}環境保全財団、滋賀大学、平和堂財団、FA ネットワーク、針江生水の里
委員会、大津市少年自然の家、朽木ふれあい自然の里
- 参加者 日本・アジア(韓国・中国・マレーシア・タイ)の子どもたち
- プログラム

1日目 8月5日(木)

- 13:00 開会式(琵琶湖博物館)
- 14:20 湿地の学習:琵琶湖博物館見学
- 18:00 歓迎会・琵琶湖^{よし}の葦を使ったキャンプファイヤー(びわ湖こどもの国)

2日目 8月6日(金)

- 8:40 湿地の学習:琵琶湖湖岸^{いまづ}(今津)
- 9:20 湿地活動発表①(海外、高島市の子ども他)
- 11:00 琵琶湖周遊・昼食
- 15:00 フィールド学習:琵琶湖湖岸^{はりえ}(針江地区の田んぼ)を見学
- 19:30 湿地活動発表②(ラムサール条約登録湿地の子ども)

3日目 8月7日(土)

- 8:15 KODOMO 生きもの会議①(びわ湖こどもの国)
フィールド学習:琵琶湖湖岸探索
- 11:00 劇団シンデレラ「生きものミュージカル」上演
- 13:00 フィールド学習:安曇川生きものウォッチング
- 15:00 生きものレクチャー・散策^{くつき}(朽木いきものふれあいの里)
- 19:00 KODOMO 生きもの会議②

4日目 8月8日(日)

- 8:40 KODOMO 生きもの会議③(安曇川公民館)
アクションプラン作成
- 11:30 閉会式



5月1日(土)開催 in 藤前干潟(愛知県名古屋市)



6月19日(土)・20日(日)開催 in 燕栗沼・周辺水田(宮城県大崎市)

・ BIODIVERSITY ・

・ バイオダイバシティ ・



この件に関するお問い合わせは下記までお願いします

積水化学工業株式会社

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

CSR部 環境経営グループ

小倉

TEL: 03-5521-0522

柳井・James

TEL: 03-5521-0791